

# 平成21年第4回定例会一般質問

平成21年12月15日・16日・17日

(14枚のうち1枚目)

順位	発言者	発言時間	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
1	9番 沖田 義一議員	30分	1 猿の農作物被害対策について	<p>針持校区は以前から猿が出没し野菜や果物等に被害が出ていた。その地域や被害は一部に限られていたが（田原 笠松 小谷 堂山高塚など）今年は今まで被害のなかった高野原のカボチャ、他の作物にも収穫時期に現れ大きな被害を受けた、猿の習性として自分達のエリアを移動しながら美味しいものがある所に、その時期に現れるといわれています。</p> <p>高野原は畑であるが面積は約 10h a あり様々な作物をつくっている。猿の食害にあわないのは「トウガラシ」くらいといわれている。又、ガラスが割れたとか、猿に威圧されて怖いとかいう家屋損壊、人的被害までみられています。どの様な被害対策を取るのか市の見解を伺いたい。</p>	市長	
			2 温泉水を利用したハウス栽培について	<p>旧菱刈町で</p> <p>① 菱刈金山の排出する高熱水を利用したハウス栽培に挑戦されたと記憶している。その結果について伺いたい。</p> <p>② 熱水を利用したハウス栽培には幾つかの方法があるが、どの様な方法を取られたのか。</p> <p>③ 各地に熱水を利用したハウス栽培が行われ結果をだしている地区があるが再度挑戦する方針はあるのか。</p>	市長	
			3 転作作物として银杏栽培が奨励され十数年経過した、高所得を得る販売について	<p>① 栽培農家、面積、20・21年の販売量、販売方法、販売高について伺いたい。</p> <p>② 実だけの販売だけでなく加工して（付加価値をつけて）販売すること等は検討されたのか。</p>	市長	

## 平成 2 1 年第 4 回定例会一般質問

平成 2 1 年 1 2 月 1 5 日・1 6 日・1 7 日

(14枚のうち2枚目)

順位	発 言 者	発 言 時 間	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
2	2 1 番 植松尚志郎議員	3 0 分	1 人口問題について	伊佐市の人口は 2005 年を 100 とした場合、2035 年は 60 になると予想されています。伊佐市の発展は人口の減少に歯止めをかける事が重要と考えますが、市長の考えを伺います。	市 長 教 育 長	
			2 高齢者の交通手段の確保について (交通弱者)	通常は市民バスの運行が良いと考えますが、市長の考えを伺います。またタクシー券(高齢者)は今後も継続されるのですか、伺います。	市 長	
			3 市道下手花北線と国道 268 号との交差点の改良は考えないか。	国道 268 号と市道下手花北線との交差点は、菱刈方面から花北家畜市場に行く場合と、花北家畜市場方面から菱刈方面に行く場合、鋭角になっていて、運転がしにくいのですが、ここを改良工事する事は考えないか伺います。特に花北家畜市場もありますし、また今後の住宅地としても適地と考えますが、市長の考えを伺います。	市 長	担当課長

# 平成21年第4回定例会一般質問

平成21年12月15日・16日・17日

(14枚のうち3枚目)

順位	発言者	発言時間	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
3	5番 諏訪 信一議員	30分	1 自殺対策について	<p>1 1年連続3万人以上の方が自殺によって自ら生命を絶ったという状況のなかで県内でも500名前後が尊い生命を失っています。平成18年6月に、自殺対策基本法が制定されました。</p> <p>1 本市の平成18～21年度の男女・年齢別自殺者数                  2 自殺の原因                  3 自殺をなくする取り組み                  4 地域自殺対策強化基金活用について（平成21～23年）                  5 今後自殺予防、心のケアの取り組み</p>	市長	
			2 定額給付金等について	<p>1 伊佐市での申請状況について                  2 プレミアム商品券について</p>	市長	

## 平成21年第4回定例会一般質問

平成21年12月15日・16日・17日

(14枚のうち4枚目)

順位	発言者	発言時間	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
4	18番 古城 恵人議員	40分	1 予想される伊佐地区の高校再編統合問題について	<p>① 少子化、出生率の低下で児童・生徒の減少に歯止めがかからず、伊佐地区の高校生募集も定員割れの状況が続いている。県下の県立高校の閉校も相次いでいる現状をみると、市民の多くが大口高校・伊佐農林高校の統合は避けられないとの見方をされている。市長は、栗野工業高校統廃合や高校再編関係市町かごしま県連絡会に関わり奔走された経緯を省みてどのような総括をされているのか。</p> <p>② 鹿児島県・県教委は、今伊佐地区の高校再編統合にどのような動きをしているのか、わかっていることできる限り示されたい。これから予想される鹿児島県・県教委に対して、どのような行動および働きかけをされる考えか示されたい。</p> <p>③ 伊佐市の中学から、市外に進学させている親の負担は大変なものがある。県内各地への進学状況の実状や声をどう把握され受け止められているのか。市内小中学PTA団体・進学指導関係者との意見交換はされているのか。</p> <p>④ 先の総務委員会の行政調査で三重県の相可高校を研修したが、ちょうど伊佐農林高校（農業経営科、森林工学科、生活情報科）のような実業系の高校から時代にマッチした調理師などの資格取得のできる高校に変身していた。統合再編の中での反対のスタンスではなく、時代にマッチした学科の新設を含めた統合再編を求める考え方はできないか。</p>	市長 教育長	

# 平成21年第4回定例会一般質問

平成21年12月15日・16日・17日

(14枚のうち5枚目)

順位	発言者	発言時間	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
5	19番 山下 親志議員	30分	1 伊佐市の行財政改革について	(イ) 田中保育所、徳辺保育所の民間移管についてと、伊佐市の公の施設を指定管理者に移行できるものは早急にできないか。 (ロ) 伊佐市職員の定数について。	市長	
			2 今後の政策について	(イ) 合併1年を迎えたが、残る3年間どのような政策を進めるのか。	市長	

## 平成21年第4回定例会一般質問

平成21年12月15日・16日・17日

(14枚のうち6枚目)

順位	発言者	発言時間	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
6	4番 前田 和文議員	40分	1 市営住宅整備計画のマスタープランについて	1 各市営住宅の改修・整備をどのように計画し、取り組んでいるのか。 2 雇用の安定それに連結する若者の人口増加には住宅対策が欠かせないと考えるが、今後どのように取り組み、成果を出していく計画を持っているのか。 3 安定した地域づくりには、均衡のとれた地域人口の配分が望まれる、民間また県の協力は図れないのか。	市長	
			2 羽月川にかかる鯉崎橋上流右岸の堆積土砂対策について	1 新堤防内側に残る土地の利用をどのように把握なされているのか。 2 金波田地区への説明会では出どのような意見があったのか。 3 対岸の原田地区へ説明がなされたのか。防災上矛盾した工事の恐れはないのか。	市長	

# 平成21年第4回定例会一般質問

平成21年12月15日・16日・17日

(14枚のうち7枚目)

順位	発言者	発言時間	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
7	11番 左近充 議員	30分	1 鳥獣駆除対策を早急に	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シカの駆除を1年を通して、やるべきでないか。</li> <li>・サルの駆除費を、上げるべきではないか。</li> </ul>	市長	
			2 曾木の滝周辺整備と観光に力を	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駐車場の土地幹旋を。</li> <li>・旅行社やマスコミでのPRを。</li> <li>・公園内の木を整理し、草花を植えられるように。</li> <li>・テントででも特産品売場は出来ないか。</li> </ul>	市長	

# 平成21年第4回定例会一般質問

平成21年12月15日・16日・17日

(14枚のうち8枚目)

順位	発言者	発言時間	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
8	2番 松元 正議員	40分	1 伊佐活性化案について	活気に満ちたふるさと伊佐再生のための政策について、市長は、おのこの分野で、例えば自然再生、生活の利便性、イベントを活用した経済効果のあげ方など、どのように考えていらっしゃるか、お考えを伺いたい。	市長	



## 平成21年第4回定例会一般質問

平成21年12月15日・16日・17日

(14枚のうち9枚目)

順位	発言者	発言時間	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
9	16番 鶴木 誠議員	30分	1 合併1年を振り返り	<p>当然の事であるが合併は新しいまちづくりの手段であってゴールではない。合併を機会にまちづくりに勢いを付けたいのはみんなの願いだ。伊佐市が誕生して1年経過した今、新しいまちづくりの方向性を確認したい。</p> <p>市長はmanifestoの通り福祉のまちづくりを目指しているが市としての体勢づくりはこのままで良いのか。</p> <p>① 合併1年経過するが福祉以外のまちづくり施策の方向が見えない。</p> <p>② 1年で人口が476人減少した。無策ではこれからも続く。人口減少はまちの力が無くなるということだ。人口減ストップ対策にどう取り組むか。</p> <p>③ 住民の生活の安定に繋がる地場産業の育成活性化、働く場の確保、企業誘致、観光に関する積極策が見えてこない。地場産業とは農業から町工場、産業全般のことだ。そして進出企業の状況を知りたい。</p> <p>④ 安心・安全なまちづくりの中での危機管理</p>	市長	

# 平成21年第4回定例会一般質問

平成21年12月15日・16日・17日

(14枚のうち10枚目)

順位	発言者	発言時間	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
10	13番 福本千枝子議員	40分	1 旧曾木発電所遺構の活用と曾木の滝観光について	旧曾木発電所遺構は、平成11年9月、地元池畑県議が県議会で保存活用を要望され、10年目にしてやっと国の保存対策事業も本年度で終わった。近代化産業遺産として登録され、更に今年は曾木発電所遺構が建設され、100年目の節目でもある。この偉大な財産を今後、どのようにして活用していくのか。また、本市の観光の拠点である曾木の滝とどうリンクさせていくのか伺いたい。	市長	
			2 伊佐市のまちづくり構想について	市長の理想とする伊達市を行政調査をした。伊達市は人が住んでみたいまち、住み続けたいまちとして10年間で2,000人の人口が増え、民間主導の住みやすいまちづくりを目指している。今回は市職員も同行し、研修の報告もあったと思うが、ただ、この伊達市もここ2、3年人口減少している。このことを踏まえ今後のまちづくりをどう考えるか伺いたい。	市長	

# 平成21年第4回定例会一般質問

平成21年12月15日・16日・17日

(14枚のうち11枚目)

順位	発言者	発言時間	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
11	20番 岩元 克頼議員	30分	1 忠元公園アクセス道路の照明施設整備について	忠元公園に上がる道路のうち、東側（忠元神社の方）及び西側（大口駅・国ノ十線の方）については、照明設備がなかったり、極めて貧弱で危険である。最近では夜間のウォーキングや公園内の運動場でランニングなどをする人も多く、市の方で対応してもらいたいとの声を聞いているが、どう対処されるか。	市長	
			2 伊佐市総合振興計画及び集中改革プラン策定の状況について	<p>1 伊佐市総合振興計画</p> <p>(1) 策定が完了する時期が平成23年9月となった理由</p> <p>(2) 総合振興計画策定の組織及び作業の進捗状況</p> <p>(3) 計画策定のための工程表はどうなっているか</p> <p>(4) 行政評価の手法を取り入れる今回の策定方法と従来の方法との相違点</p> <p>(5) 新市まちづくり計画や市長選挙時のマニフェストで総合振興計画に反映させたものは何か。</p> <p>2 集中改革プランについて</p> <p>(1) 平成17年3月の地方行革指針及び平成18年8月の地方行革の更なる推進のための指針について、その骨格となる事項を示されたい</p> <p>(2) 集中改革プラン策定のための組織及び作業の現状</p> <p>(3) 今後の工程表はどうなっているか</p> <p>(4) 集中改革プラン策定の中で最も困難と思われることは何か</p> <p>(5) 今後10年間の財政の収支見通しと人口推計</p>	市長	
			3 平成22年度予算について	1 平成22年度予算編成方針につきその概要を示されたい。	市長	

# 平成21年第4回定例会一般質問

平成21年12月15日・16日・17日

(14枚のうち12枚目)

順位	発言者	発言時間	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
12	6番 畑中 香子議員	40分	1 国民健康保険について	1 国保法第44条に基づく医療費一部負担金の減免制度を整備すべきではないか。 2 新型インフルエンザの拡大を防ぐため、短期保険証が期限切れとなっている人や資格証明書の人全員に、すみやかに短期保険証を発行すべきではないか。	市長	
			2 教育環境の整備について	1 学校保健法に基づき行政の責任で教室にストーブを設置すべきではないか。 2 大口中学校の教室にカーテンをつけて学習に支障がないように改善をするべきではないか。	教育長	
			3 大口小学校に設置している太陽光発電について	意義と成果について	教育長	
			4 乳幼児医療費助成制度の拡充について	1 他の自治体では助成の拡大が広がっているが、本市でもせめて小学校入学前まで無料とするべきではないか。	市長	

# 平成21年第4回定例会一般質問

平成21年12月15日・16日・17日

(14枚のうち13枚目)

順位	発言者	発言時間	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
13	1番 緒方 重則議員	20分	1 自治会の懸念について	<p>1 近い将来、多くの学校（市内）が直面する統廃合問題において、学校を核として活動する自治会の在り方について、市が明確な指針を示すべきではないか。</p> <p>2 ゴミ袋を市民の提案で一新し、エコ活動や市のアピールとして活用されているが、伊佐市の将来像を共有出来る様、自治会を通し積極的に示すべきではないか。</p>	市長	

## 平成21年第4回定例会一般質問

平成21年12月15日・16日・17日

(14枚のうち14枚目)

順位	発言者	発言時間	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
14	3番 久保 教仁議員	30分	1 積極的な企業誘致の条件整備を	1 企業誘致に対する基本的な考えは。 2 合併後、この1年間の企業誘致に対する取り組みは。 3 他市と比較して、企業数・雇用者数・法人税収入はどうか。 4 企業誘致担当職員の配置をどう考えているのか。 5 各菱刈会・関東薩摩おおくち会・東海伊佐会へ対する企業誘致に関するアプローチは。 6 企業誘致に関する条例等は充分か。 7 新たな工業団地の造成は考えないか。	市長	
			2 遊休市有地について	1 遊休市有地の現状と管理維持費は。 2 今年度処理された遊休市有地は。 3 企業立地や宅地分譲等の有効活用は考えられないか。		